

# だより 県議会 あいわ

第27号

2018年11月、「能登のアマメハギ」を含む「来訪神：仮面・仮装の神々」のユネスコ無形文化遺産への登録が決まりました。能登のアマメハギには、輪島市と能登町に伝わり、新年に鬼や天狗などの面を付けた神々が集落を回る「アマメハギ」と、夫婦神の奇面を着けた「面様」が家々を巡る輪島市河井町・輪島崎町の「面様年頭（めんさまねんど）」があります。

県内での無形文化遺産の登録は、田の神をもてなす「奥能登のあえのこと」（09年）、「山・鉾・屋台行事」に含まれる「青柏祭の曳山行事」（16年）に続き、「能登のアマメハギ」が3例目で、地域の人たちが守り続けてきた風俗慣習が世界に誇る宝として高い評価を受けました。

ちなみに、アマメハギは、いろいろや火鉢に長く当たっているとできるアマメ（火だこ）をはぐという意味で、怠け心を戒める風習です。県議会も負けてはいられません。石川県にアマメができないよう、時には怖いお面をかぶって、県政の課題に隅々までしっかりと目を光らせていきたいと思ひます。

## 「能登のアマメハギ」が ユネスコ無形文化遺産に



能登町秋吉のアマメハギ



輪島市輪島崎町の面様年頭



奥能登のあえのこと  
2009年9月、無形文化遺産に登録



青柏祭の曳山行事  
2016年12月、無形文化遺産に登録

今号の  
トピックス

- Close Up  
平成30年第5回定例会
- 常任委員会  
2018年度活動レポート

18日間にわたり開催

# 24人の議員が質問に立ち、 多岐にわたる県政の課題をチェック

12月4日から21日まで、「平成30年第5回石川県議会定例会」を開催しました。18日間の会期中、本会議や予算委員会などが開かれ、合計24人の議員が登壇。冬本番を迎え、寒さも厳しさを増す中、さまざまな県政の課題について熱い議論が交わされました。

## 会期日程

- 12月4日(火) 開会
- 7日(金) 代表質問
- 11日(火) 一般質問
- 13日(木) 一般質問
- 18日(火) 予算委員会
- 19日(水) 4 常任委員会  
予算委員会(採決)
- 21日(金) 採決・閉会

## 質問者

- 代表質問 (12月7日)**
- |               |              |
|---------------|--------------|
| 米澤 賢司 (自由民主党) | 盛本 芳久 (未来石川) |
|---------------|--------------|
- 一般質問 (12月11日)**
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 紐野 義昭 (自由民主党) | 富瀬 永 (未来石川)   |
| 谷内 律夫 (公明党)   | 車 幸弘 (自由民主党)  |
| 善田 善彦 (自由民主党) | 安居 知世 (自由民主党) |
- 一般質問 (12月13日)**
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 本吉 浄与 (未来石川)  | 佐藤 正幸 (日本共産党) |
| 山口 彦衛 (自由民主党) | 高橋 正浩 (自由民主党) |
| 田中 敬人 (自由民主党) | 徳野 光春 (自由民主党) |
- 予算委員会 (12月18日)**
- |               |                |
|---------------|----------------|
| 中村 勲 (自由民主党)  | 一川 政之 (未来石川)   |
| 石坂 修一 (未来石川)  | 不破 大仁 (自由民主党)  |
| 八田 知子 (自由民主党) | 太郎田 真理 (自由民主党) |
| 室谷 弘幸 (自由民主党) | 田中 哲也 (自由民主党)  |
| 吉崎 吉規 (自由民主党) | 山田 省悟 (自由民主党)  |



生活に密着した  
テーマも審議さ  
れていますので、  
ぜひ傍聴にお越  
しくください。

## コラム

### 県議会の 傍聴について

県議会では、本会議や委員会を公開しており、開催日は、原則中学生以上であればどなたでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、当日、議事堂1階の受付にお越しください。間もなく開会する2月定例会の初日(2月20日)には、会議の開会前にオーケストラ・アンサンブル金沢の演奏もあります。県議会でのようなことを審議しているのかご覧になってみませんか。

#### 【本会議・予算委員会】

受付で傍聴券と傍聴バッジをお渡しますので、住所・氏名をご記入のうえ、4階傍聴席入口からお入りください。

・受付時間/開会予定時刻の1時間前から閉会まで  
(受付中は、いつでも傍聴席に入ることができます)

・定員/200人(先着順)

※代表質問、一般質問、予算委員会の質疑は、県議会ホームページでも生中継を見ることができます。

※日程は新聞掲載の「広報いしかわ」や県議会ホームページでご確認いただくか、裏面に記載の連絡先にお問い合わせください。

#### 【常任委員会(予算委員会を除く)、議会運営委員会、特別委員会】

受付で住所・氏名等をご記入のうえ、傍聴券の交付を受けて各委員会室にお入りください。

・受付時間/開会予定時刻の30分前から10分前まで

・定員/各委員会10人(先着順)

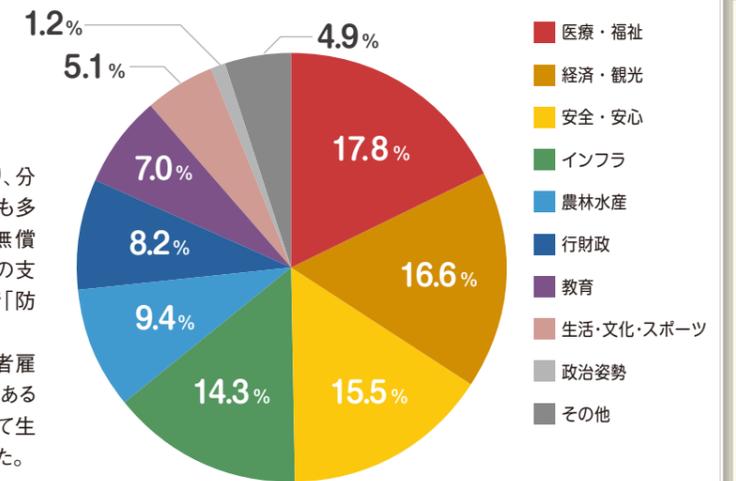
※定員を超えた場合または受付時間を過ぎた場合は、議会庁舎1階の大会議室でモニターテレビにより視聴できます(議会運営委員会を除く)。

## データで見る本会議・予算委員会

### 障害者支援の充実に向けた 質問が多く

平成30年第5回定例会の会期中に計427問の質問があり、分類すると右の円グラフの結果となりました。主なものとしては、最も多かった医療・福祉分野で「障害者への支援」や「幼児教育無償化」、2番目の経済・観光分野で「県内企業での障害者雇用への支援」や「キャッシュレス決済の導入」、3番目の安全・安心分野で「防災士の育成」や「交通事故防止対策」などの質問がありました。

県政の多岐にわたる課題について質問がありましたが、障害者雇用の水増し問題や障害者差別解消条例の制定、発達障害のある児童生徒への支援など、あらゆる分野で障害のある方が安心して生活できるよう、支援体制の充実を求める内容が数多く見られました。



## Pick Up

### 小松・香港定期便化について

**Q** 今春新規就航する定期便に使用される機材は約300席の大型機となる見込みである。訪日旅行客の利用だけでなく、日本人の海外渡航需要も開拓し、継続的に席を埋め、路線を安定的に維持していく必要があると思うが、知事の決意を聞く。

**A** 定期便の安定的な運航には、双方向での利用が肝要であり、利用促進・需要の掘り起こしに取り組んでいくことが大変重要である。具体的には、石川県を含む北陸の認知度の向上、魅力の発信などとともに、県内の魅力にさらに磨きをかけること、さらには定期便就航の積極的なPRや県外を含む広域的な利用の促進に隣県の自治体と協力しながら取り組んでいく。

### 障害者差別解消条例の制定について

**Q** 障害者差別解消法の制定以降、行政機関では各種施策に取り組んでいるが、真の共生社会を実現するためには、県民と一体となった取り組みが必要である。差別を解消するための独自の条例を制定する考えはないか。

**A** 県では障害者差別解消法の施行を受け、相談体制の整備や県民フォーラムの開催など普及啓発に取り組んできたが、県民の皆様方に障害者差別の解消についての理解を深めていただくためには、独自の条例を制定することも意義のあることであると考えている。今後関係者のご意見を幅広くうかがい、スピード感をもって取り組んでいきたい。

### 防災対策について

**Q** 災害発生時、外国人観光客に対する情報伝達十分でないなど、対応に大きな課題を残している。すべての外国人を支援できるよう、対応策を整えておくことが重要だと考えるが、現状と取り組みを聞く。

**A** 県では、外国人住民が災害時に適切な避難行動をとれるよう、多言語の防災ガイドブックを作成・配布しているほか、避難所等で災害情報を翻訳・通訳し外国人に伝える災害時語学サポーターの養成講座を開催し、これまでに224人を養成した。外国人観光客向けには、災害時に有益な情報も掲載した観光パンフレットを作成し、主な観光案内所などで配布している。

県議会定例会・委員会での質問内容は、  
県議会ホームページや議会図書室でご覧いただけます。

※県議会ホームページは「石川県議会」と検索してください。スマートフォンやタブレット型端末でもご利用いただけます。



# 常任委員会 2018年度活動レポート

県政のさまざまな課題を継続的に審査・調査する場が県議会常任委員会です。  
各常任委員会が県民生活に直結した議題について  
審査・調査した主な内容を紹介します。

## 総務企画県民委員会

### 安心して暮らせる社会と 魅力ある地域づくりに向けて

総務企画県民委員会では、行財政の運営、地域防災力の強化、長期計画の推進、新幹線・空港などの交通政策、文化の継承・発展やスポーツの振興などについて議論しています。行政経営プログラムの推進、県民一斉防災訓練による防災意識の向上、東京五輪開催前の開館を目指す東京国立近代美術館工芸館の移転・整備、毎年10月の第3日曜日の「いしかわ文化の日」の取り組みなどについて活発な議論を交わしました。



石川県消防学校で、災害時におけるドローンの活用について理解を深めました

## 厚生文教委員会

### 安心して子育てできる社会づくり、 未来を拓く心豊かな人づくりへ

厚生文教委員会では、県民の健康福祉、教育に関する課題について議論しています。具体的には、健康福祉分野ではドクターヘリの導入や結婚希望者への支援策、障害者の差別解消の取り組みなど、教育分野では教職員の多忙化改善に向けた取り組みや児童生徒の登下校時の安全確保などについて議論しています。昨年10月には県立ろう学校を訪問し、4月に施行された手話言語条例に伴う取り組みを確認しました。



県立ろう学校で、手話やICTの活用について説明を受けました

## 環境農林建設委員会

### 快適で安全な暮らしに つながる課題を議論

環境農林建設委員会では、環境保全や県民生活の安全、農林水産業の担い手不足対策や農山漁村地域の振興、金沢競馬の振興、道路・河川・港湾等の整備などについて議論しています。特に、今年度は地球温暖化防止や環境保全の取り組み、大雪による農業関係被害への支援、災害復旧と防災対策事業、金沢城公園整備など、県民の快適で安全な暮らしにつながる課題について意見を交わしました。



鳥獣被害対策やジビエ振興の先行事例について、現地調査を行いました

## 商工観光公安委員会

### 働き方改革や観光誘客など 多彩なテーマを深める

商工観光公安委員会では、商工業・観光産業の振興と警察活動の推進について議論しています。例えば、次世代産業の育成や企業誘致、中小企業支援、国内外からの観光誘客、犯罪や交通事故の発生防止などです。今年度は、商工・観光分野では働き方改革や人手不足問題、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた海外誘客や広域観光連携のあり方、警察分野ではあおり運転の取り締まりや、特殊詐欺の防止について議論を深めました。



県警ヘリ「いぬわし」を見学し、活動概要について説明を受けました

県議会の活動を伝える広報紙

# 県議会 だより

第27号

編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)  
平成31年2月5日発行

## 県議会の傍聴や見学ができます！

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索

県議会に対する  
ご意見・ご提言を  
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからも送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス  
gikai@pref.ishikawa.lg.jp